

事務事業名 畜犬管理事業

出力日：令和04年03月15日

キーコード：358

施策：	24	快適な生活環境の促進	財務コード	01040106-02-00
基本事業：	02	ペットの適正飼育の推進	担当部	環境経済部
基本事業の成果指標	狂犬病予防注射接種率 ペット、小動物に関する苦情・トラブル件数		担当課	環境課
			担当係	環境保全・廃棄物



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	昭和48年度 ~		新規・継続	継続	会計区分		実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
畜犬の飼い主			・犬の登録事務 新規登録 犬の所有者や所在地等を登録 登録抹消 犬の死亡による届出 変更登録 所有者等の変更 鑑札の交付 狂犬病予防接種済票の交付 ・狂犬病予防注射の集団接種 4～6月にかけ実施						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
・畜犬登録、予防注射により、狂犬病の発生を予防する。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	01年度 実績	02年度 実績	03年度 当初	04年度 要求	05年度 計画	06年度 計画	目標
予防接種等畜犬の適正飼養に関する啓発物資の配付箇所数		箇所	1	26	10	30			30
しつけ方教室参加者数		人	48	0	20	20			20
5. コスト									
事業費		計	千円	885	1,108	1,166	842		
		国	千円			0	0		
		県	千円			0	0		
		地方債	千円			0	0		
		その他 一般	千円	885	1,108	1,166	842		
正職員人工数		人工	0.8	0.8	0.8	0.8			
正職員人件費		千円	6,452	6,423	6,337				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	7,337	7,531	7,503	842			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		啓発物資については、筑紫地区の動物病院に配布した。 しつけ方教室は、感染防止のため、開催できなかった。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	あり						
成果向上余地	小さい								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）			改善方向性		維持 見直し 廃止 事業終了				
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望） 昭和48年 畜犬管理条例制定									
備考・特記事項 or 進行管理欄									